

ご関係各位

JMPA カラー2018 への切り替えと運用に関して

雑誌広告デジタル送稿推進協議会

JMPA カラー管理委員会

2018年7月

平素は雑誌広告デジタル送稿推進協議会へ多大なるご協力をいただき、ありがとうございます。

4月25日にリリースいたしました「JMPA カラー2018」ですが、購入各社へ納品され、各社は9月3日からの運用開始に向けて出力設定を調整中です。

さて、今回の JMPA カラー2018 のリリースにあたっては、9月3日から年内いっぱいまで、旧バージョン(ver3.01)から新バージョンへの切り替え期間を設定しております。基本的には印刷会社では JMPA カラー2018 版の校了紙を出力して印刷しますが、原稿切り替えタイミング等の関係で、「ver3.01」で制作した原稿を使用するケースも想定されます。

こうした切り替え期間中の運用に関しては、書面および当協議会ホームページ(「雑誌デジ送ナビ」)にてご案内をさせていただきます。主旨を理解のうえ、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

9月3日送稿分から12月末送稿分までの、切り替え期間の4か月間は、新旧2種類の色基準原稿が混在するため、取り違い防止策として

【旧バージョン(ver3.01)で制作した原稿を入稿する場合】

製版・制作会社が

- オンライン送稿: Quick Print で備考欄に「ver3.01 制作」と入力する
- オフライン送稿: JMPA カラー準拠 PDF 仕様書の備考欄に「ver3.01 制作」と記入する

【新バージョン(2018)で制作した原稿を入稿する場合】

製版・制作会社が

- オンライン送稿: Quick Print で備考欄に「2018 制作」と入力する
- オフライン送稿: JMPA カラー2018 準拠 PDF 仕様書の検証アプリケーション欄にあるチェックボックスをチェックする

なお、運用開始期間前に新バージョンで入稿したい場合等、詳細は添付資料にまとめてありますので、ご確認ください。併せて、雑誌デジ送ナビ(<http://www.3djma.jp/>)もご確認ください。

運用切り替え期間終了後は、JMPA カラー2018 に完全移行となります。

以上